

發行兼編輯人 川崎文治
印刷所 本報印刷部
印刷所 本報印刷部

東京新報

定部金貳圓 廣告費五圓
一ヶ月廿五圓 半年九十圓
一年一百八十圓 零售每份五分

石城郡平窪村 電話二四一號

九月一日夕刊

常警論壇

現閣の醜態

政界通人

世の中は業に黎明期に到達して各方面が段々と明るくなりつつある即ち人智の發達に伴つて是迄暗がりで行はれてゐたことが公衆の面前で行はれるやうになり従來は少數者の間に於てのみ行はれたことも今日は公衆の諒解に依らなければ出来なくなつた之は當然のことではあるが國家の爲めには慶すべきことで、此の一般の趨勢は今後益大に之を助長して行かなければならぬ即ち近年社會改良とか政

界革新と云ふが如き新たな基調の下に國民的要求が叫ばれつつあるのも畢竟するにこの國民的運動の表現に過ぎないのである、而して我が國にては過般の護憲運動を以て正に政界の黎明期に到達したものと、如く思はれてゐたし又護憲運動の目的其ものからしても從來動もすれば政治を壟斷しつゝありし一少數の特權階級を擁護して彼等の手より國民の手に政治を奪ひ返したるのであるから之を以て我が憲政の一轉期となす強ち無理からぬことであるのみならず寧ろ左様に考へることが至當である、三派

協調内閣は此の時代の切實なる要求に基きて普選の實行と貴族院の改革とをその二大使命としたことは誰も知る所の顯著なる事實である然るに最近憲政會の單獨内閣となるや頗る貴族院との諒解運動に苦心し遂に政務官の人選に當りて研究會並に公正會より數名の就任を見るに至つたのであるが此の事たる明かに憲政會が護憲運動當時國民に對して誓約したる貴族院改造の趣旨に反するものであつて加藤内閣自ら國民との約束を裏切りたるのみならず政黨主義の上よりするも到底許容し難き事柄である

遠藤パン

小僧さん入用(有聲座隣)
喰へてほしい

五丁目 白銀町 仲間町 櫻町 賣地 舊城跡二ノ丸、本丸 五丁目表通り

加藤營業所

平白銀町電話三三番

酒鶴仙

醸造元 石城郡平窪村

松吉屋本店

電話二四一號

ステキに安い...

永試食用ビスケット
高級ビスケット拾種類罐入

一罐特價二十錢

ヤトモツマ 番四一二電

歯科平町森合齒科医院

ルト一モ

電氣機械器具各種材料販賣
電燈電力工事設計並ニ請負
製作ハ日立製作所

東京電氣株式會社特約店

赤心堂病院

平町電話四七五番

内科・外科・花柳病科
耳鼻咽喉科・婦人科

高久病院

平町電話五二三番

内科・外科・耳鼻咽喉科・花柳病科

松村病院

平町電話一〇七番

内科・胃腸科・婦人科
十二指腸虫病科
花柳病科・光線科

電話開設御披露

番號	町名	氏名
六四二	丁二目	大平屋藥舖
六四八	新川町	大樂儀平
六六一	丁二目	吉田三郎
		井喜七

今般電話架設開通仕候間是非御利用の上倍舊の御愛顧御引立の程奉懇願候

常陸セメント海岸線特約店
(住吉屋分店)

許正明丹

代價拾錢 藤田家傳

平町電話三三六番

ツルヤ

平町四丁目 電話百四十

用粧化オ 驗石ニクカ 錢十個壹

看護婦派出

の求めに應ず

平町南町 看護婦會 電話三〇七番

霜降小倉通學服

おかや洋服店 電話二〇三番

富豐量 良優質品

所米精内関

香〇六一話電出呼 町橋長町平
スマシタイ達配速早ズラハ拘ニ少多ハ文注御
スマ願シ試御ハ度一非是

益仕度の無理な... 稼ごに壽命を縮める

哀れな炭礦労働者 慘事が各處に頻發

石城各炭礦の労働者は舊盆祭りが接近すると共に益仕度の金を多く得たいとの無理から、望みから常よりは懸命な努力を作業に注ぎ殊には多少危険を冒して迄も無理な工事を遣つてのけやうとする爲めか廿八日來各炭礦には云ひ合はした様に血なまぐさい災難が引き續いて起り労働者幾人かの命を縮めた、先づ内郷村大字白水

入山炭礦 川平第一

斜坑では廿八日午前十時半頃後山夫の成田タマ(三)長沼リツ(二)高松カク(三)の三名が坑夫成田留次郎(三)と共に石炭を積み込み中二輛のトロが逆行し來つて轉覆した爲めタマは頭蓋骨粉砕の重傷、其他三名も夫々負傷した、次に同村

磐城炭礦 第二斜坑

にては突然瓦斯が発生し作業中の支柱夫栃木縣生れ湯澤喜(三)坑夫伊達郡富田村生れ高野長助(三)等が持つて居た安全燈の火が移り兩名共に大火傷を負ひ次に同村大字宮城炭礦後山夫安達郡玉野村生れ武田リツ(二)同じく石城郡泉村生れ鈴木アキ(三)は廿一日午前四時半頃作業を終へて廢坑内で

壯烈な自強術講習

明日からでも遅れはならぬ

平町の自強術講習會は去る廿日夜非常な盛會裡に終了を告げ今日からは藤田女學校に於ける講習會に移つたが男子部は午前六時、女子部は同十時から夫々元の東京大相撲關脇綾川村上主要作氏の指導にて懸臂勇ましく自強術の稽古を爲し壯烈無比な光景を演出して「非常に頭腦が明晰になつた」と何れもニコニコ顔で家途に着いたが講習會は三日迄の豫定であつた處希望者が多いので四日迄延期した由であるから明日から指導を

磐城丸擴張

明年度豫算

本縣唯一の漁業上の指導機

漁獲一段落

漁夫全部歸國

石城郡豊間村の大敷網は廿五萬圓の漁獲を占めて今年的一段落を告げた爲め去る廿八日漁夫全部が歸國した

川前村親郷會

石城郡川前村の青年等は此程各人の智識を啓發する目的にて親郷會を組織した

川炭拾へが 屍体となつて

海岸に漂着

石城郡夏井村大字下越は畑内作郎二男船尾重忠(三)は廿九日午前十時頃夏井川の河口にて石炭拾ひを爲し居たる儘行衛不明となつたが搜索の結果昨日午前七時頃同郡大浦村下仁井田地内の海岸に屍体となつて漂着した由

自分の顔を

井底に寫る

ながめて墜落

石城郡江名町大字下神白字千草清治の孫田中瑞穂(三)は昨日午後四時頃自宅の井戸側に寄つて水底に寫る自分の顔を眺め興がつて居たが其儘眞道様に墜落溺死した

幼兒の溺死

押し流されて

石城郡好間村大字上好間字北町田重行長男鈴木精一(八)は廿日午前十一時頃好間川にて遊んで居たが深瀬に押し流されて溺死した

民間療法

解熱に蟬の脱がら 夏す

▲耳に入つた虫 耳の中へ虫が飛び込んだ時には、ピセットでとるのもよいですが、なか／＼とりにくひものです。この場合には少

平町長歸町

水道起債請願

平町上水道起債認可に關し伏見町長は去る廿三日上京し主務當局と折衝を重ねこの程歸町したが先に同町は

稲作は樂觀

平年作以上

本縣の稲作状況について石城郡農會の野村技師は語る「早稲」は開花期が済んで今は晩稲のポツ／＼出穂期になつて居る永い雨で困つたが今では左程さわりもなくこれから晴天が一週間も續くと別に心配もなからうと思ふ水害も一部分に過ぎず永い雨もいろ／＼な風で農家も迷つたらうが今ではもう心配はない、事實心配な

募集

文藝其他投稿を募集します

だつたがその後天候回復したので豊年に行かずとも平年作よりはよいと思ふ

水泳競技

夏井川にて

石城郡平窪村の海軍在郷軍人より成る海支團にては明日午前十時より夏井川にて水泳競技會を模す由であるがその種目は千五百米突八百米突、四百米突に分れ決勝點は磐城橋であると